

## 17: クリニカルパス使用率(患者数)

分母	新規入院患者数
分子	パス新規適用患者数
備考	分子について <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査期間中に開始日が含まれるパスの数</li> <li>・入院日、終了日は調査期間中かどうかは問わない</li> <li>・同一患者に複数の適用があればそれぞれカウント</li> </ul>
概要	病気ごとに、治療や検査、看護ケアなどの内容およびタイムスケジュールを一覧表に表したものをクリニカルパスとします。 クリニカルパスを使用することで、科学的な根拠に基づいた検査や処置、治療、看護ケアを、一定の質を保ちながら行うことができます。また、不必要な検査や投薬などを減らすこともでき、入院(在院)日数の短縮も可能で、コスト削減につながります。 医療安全の観点からも検査・処置・治療のオーダー内容や、看護ケアの内容を複数の医療スタッフが確認するため、指示もれやチェックもれの防止に役立ちます。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20140401	20150331	14,824	9,333	62.96%
210111438	20150401	20160331	14,973	9,524	63.61%
210111438	20160401	20170331	14,665	10,254	69.92%
210111438	20170401	20180331	14,765	10,398	70.42%
210111438	20180401	20190331	15,414	10,820	70.20%
210111438	20190401	20200331	15,815	11,107	70.23%
210111438	20200401	20210331	13,768	9,205	66.86%
210111438	20210401	20220331	15,029	10,307	68.58%
210111438	20220401	20230331	15,247	10,412	68.29%
210111438	20230401	20240331	15,962	11,175	70.01%
210111438	20240401	20250331	15,746	11,523	73.18%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!

